

正興電機グループ 2024年12月期 第2四半期決算概要

2024年7月30日

株式会社正興電機製作所

東証プライム 証券コード6653

1. 2024年12月期 第2四半期決算概要

電力部門において、情報制御分野や配電機器製品が堅調に推移したことや、サービス部門において太陽光発電所向け電気設備が増加し、売上高、利益とも計画に対し増加。
半期決算においては、売上高、各段階利益とも過去最高となる。

単位：百万円

	2023年 第2四半期 (1～6月)	2024年 第2四半期 (1～6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,556	14,237	1,680	13.4%
営業利益	842	1,013	170	20.2%
経常利益	948	1,297	348	36.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	618	844	226	36.5%

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



2. 2024年12月期 第2四半期決算概要（営業利益の増減要因）

環境エネルギー部門が落ち込むも、電力部門の売上増加や、情報・サービス・その他の部門も堅調に推移し、**営業利益は対前期で20.2%増加**となる。

■ 営業利益**増加**要因

■ 営業利益**減少**要因

情報制御分野や配電機器製品が堅調に推移し、売上増加。

電力

+176百万円

▲58百万円

環境エネルギー

港湾分野のサイバーポート関連や、ヘルスケア分野の介護認定支援システム等のサービス事業が堅調。

情報

+19百万円

太陽光発電所向けの再エネ設備や、工場向けの設備更新工事が増加。

サービス

+24百万円

その他

+8百万円

電子制御機器関連製品の増加や、発電・変電所向け工事が堅調に推移。

公共分野において、工期延期の影響により工事コストが増加。また、中国事業が市場低迷の影響で受注が落ち込み。

2023年12月期
第2四半期
営業利益
842百万円

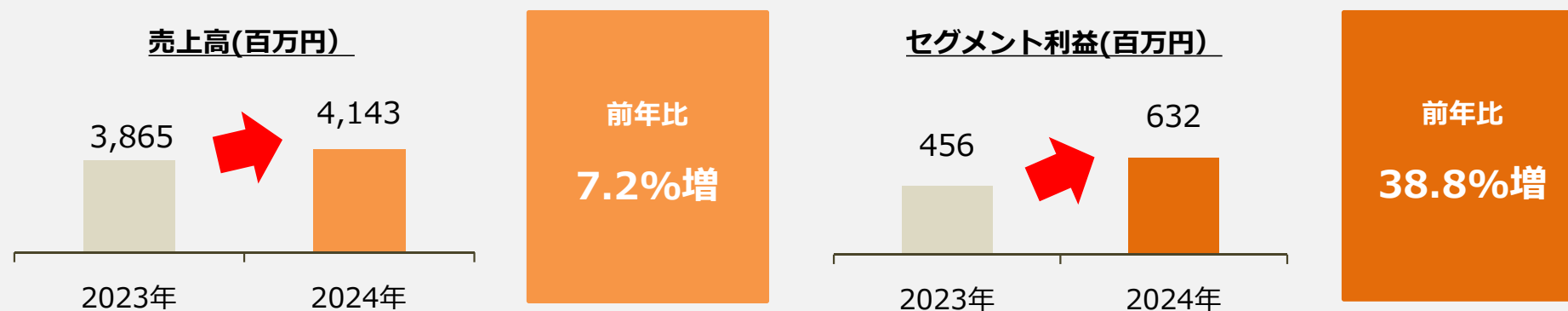
2024年12月期
第2四半期
営業利益
1,013百万円
(前期比 20.2%増)

▶セグメント別業績 ①

<電力部門>

- ✓情報制御システム
- ✓受配電・制御装置
- ✓配電機器製品

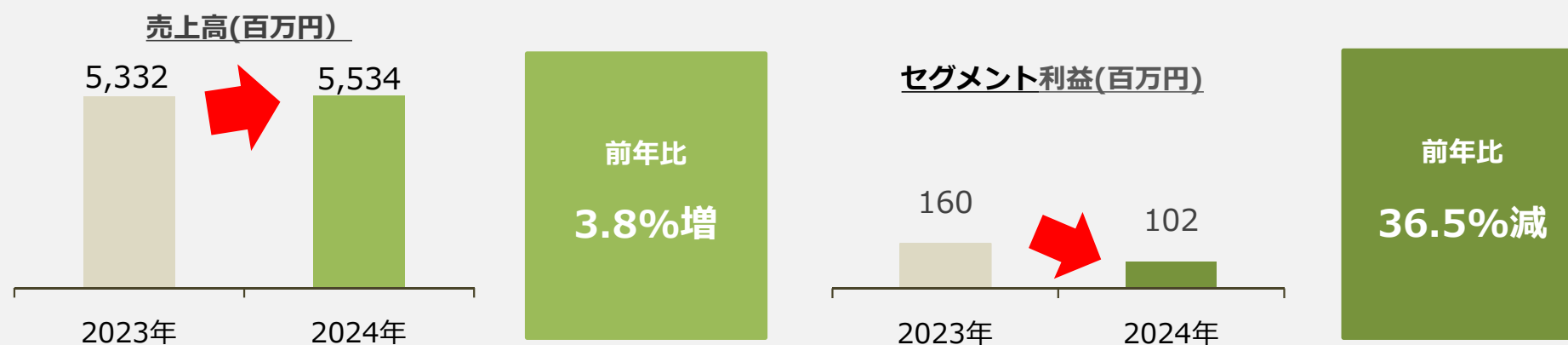
総合制御所向け等の制御システム（OT）やスマート保安システムが堅調
発電所・変電所向け受配電装置や制御装置が堅調
配電用開閉装置や更新用子局ユニットなどが増加



<環境エネルギー部門>

- ✓国内
- ✓中国

公共分野での工期延期による工事コスト増加の影響により利益が減少
中国市場落込みによる日系企業の設備投資抑制の影響で、受注・生産活動が低迷

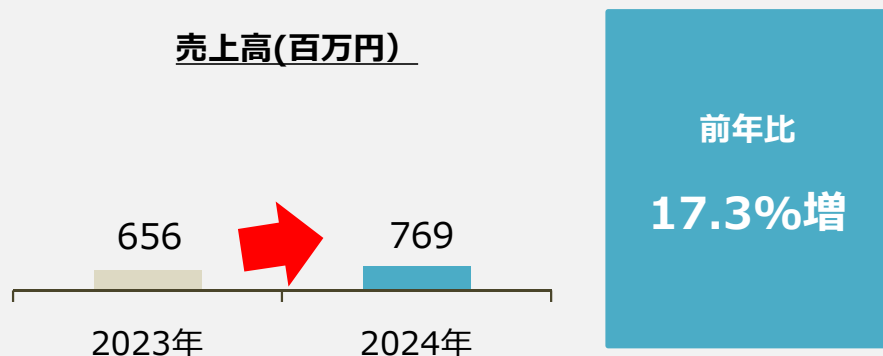


▶セグメント別業績 ②

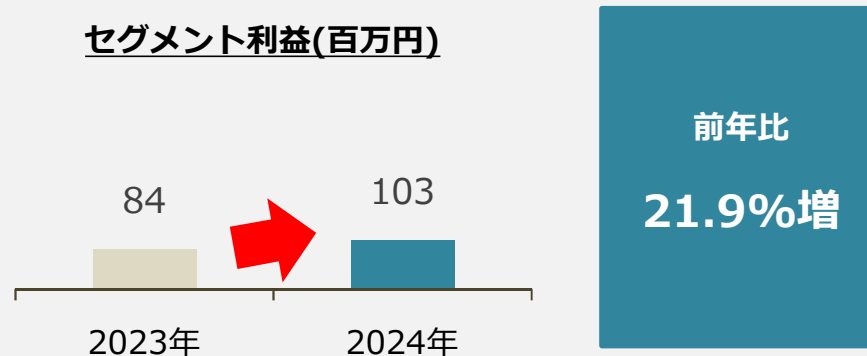
<情報部門>

- ✓サービス事業 港湾分野のスマート港湾（サイバーポート関連）や、ヘルスケア（介護認定支援システム）などが堅調
- ✓システム開発 国内の金融・エネルギー（電力・ガス）向けの業務システム開発が堅調に推移

売上高(百万円)



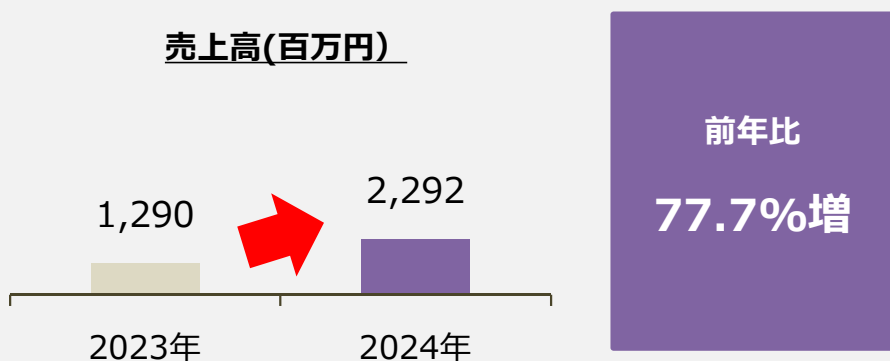
セグメント利益(百万円)



<サービス部門>

- ✓再エネ分野 太陽光発電所向け電気設備など再エネ関連製品が増加
- ✓産業分野 主要顧客向けの設備更新工事が増加

売上高(百万円)



セグメント利益(百万円)

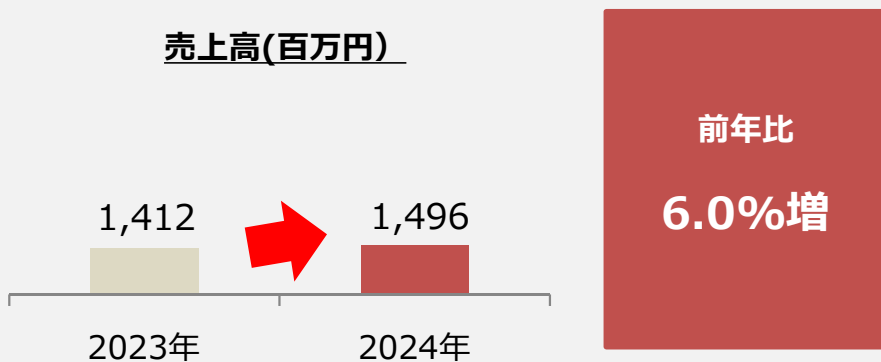


▶セグメント別業績 ③

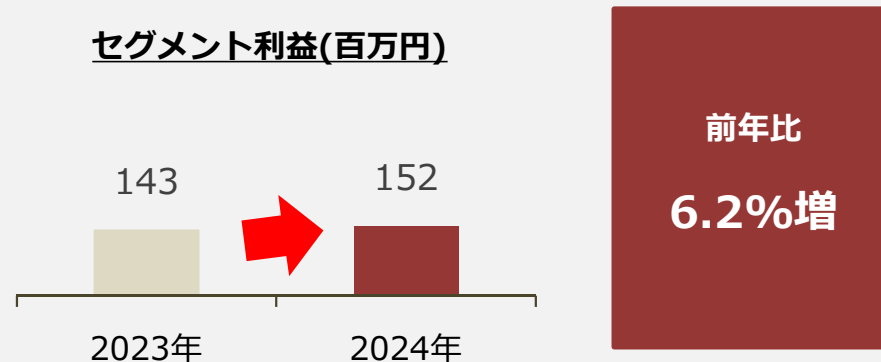
<その他>

- ✓電子制御機器 国内の電子制御機器関連製品が増加
- ✓オプトロ オフィス市場（パーテーション）が堅調に推移
- ✓その他 電力会社の変電所、水力発電所向け工事案件が増加

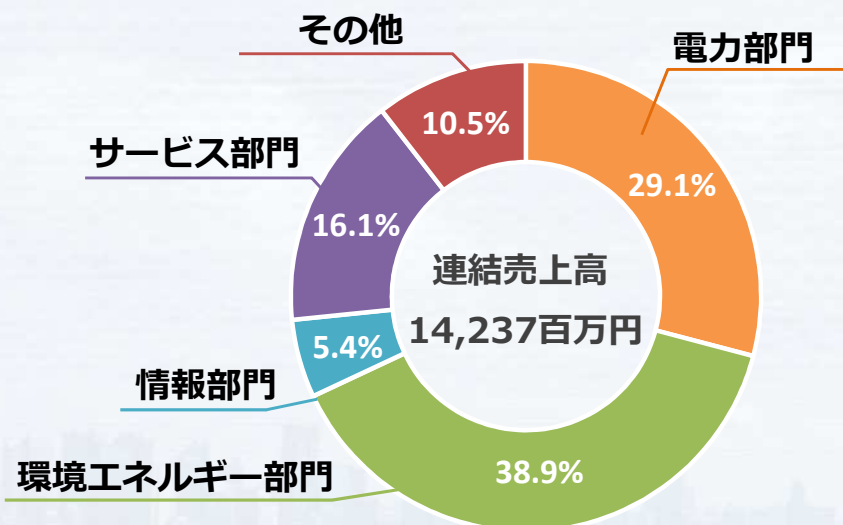
売上高(百万円)



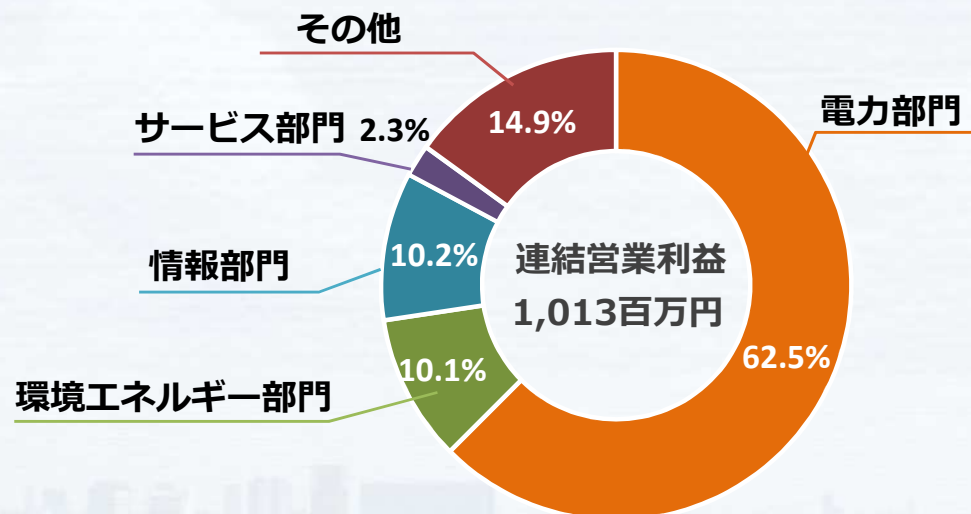
セグメント利益(百万円)



2024年12月期 第2四半期売上高（部門構成比率）



2024年12月期 第2四半期営業利益（部門構成比率）



3. 連結キャッシュフロー

単位：百万円

	2023年 12月期第2四半期	2024年 12月期第2四半期	増減額	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	3,091	2,770	▲321	・大口案件の仕入増加
投資活動による キャッシュ・フロー	▲162	▲5	157	・遊休資産の売却 ・正興電気建設の本社ビル建築
財務活動による キャッシュ・フロー	▲3,413	▲2,247	1,166	・短期借入金の返済
現金及び現金同等物の期 末残高	1,844	2,796	952	

4. 2024年12月期 通期業績予想

通期業績においては、電力部門、情報部門やその他（エレクトロニクス）が堅調に推移していること、また、環境エネルギーにおいても改善が見込まれることから、期首の計画通り、売上高300億円、営業利益20億円を見込む。

単位：百万円

	2023年 12月期	2024年 12月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	27,071	30,000	2,929	10.8%
営業利益	1,622	2,000	378	23.2%
経常利益	1,816	2,050	234	12.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,202	1,350	148	12.3%

単位：百万円

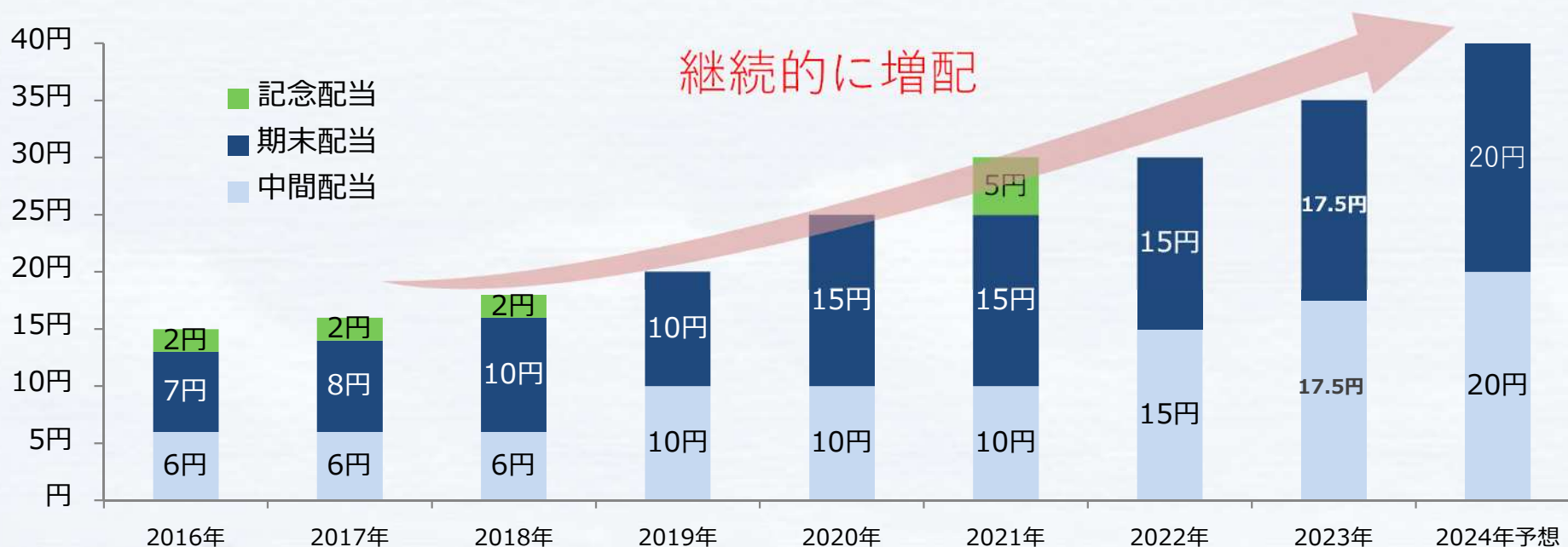


5. 株主還元①

● 配当予想

中間配当金は20円を実施。年間配当金についても40円と増配を予定。

	1株当たりの配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2023年12月期	17.5円	17.5円	30円
2024年12月期	20円	20円	40円



(注) 2016年・・・創立95周年記念配当 2円
 2017年・・・東証第二部上場記念配当 2円
 2018年・・・東証第一部銘柄指定記念配当 2円
 2021年・・・創立100周年記念配当 5円

5. 株主還元②

● 株主優待制度

当社では、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、以下のとおり株主優待制度を設けております。

(1) 対象となる株主さま

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上保有の株主さまを対象といたします。

(2) 株主優待の内容

以下の基準により、クオ・カードを贈呈いたします。

保有株式数		優待内容	
100株以上	300株未満	クオ・カード	500円分
300株以上	500株未満	クオ・カード	1,000円分
500株以上	1,000株未満	クオ・カード	2,000円分
1,000株以上	10,000株未満	クオ・カード	3,000円分
10,000株以上		クオ・カード	5,000円分



※クオ・カードのデザインは変更される場合があります。

(3) 贈呈時期

毎年3月開催の定時株主総会招集ご通知に同封してご送付いたします。

(注記)

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。

実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。